

〈喫煙室〉

ある日曜日

統計課・人口労働グループ

海老根 信水



ある日曜日の朝、日頃の疲れを癒すべく朝の眠りを楽しんでいると何かが腹の上を登っていく。次に顔の上を通過していく。揚句のはては鼻の穴に指を入れてくる。隣を見ると妻が鼾をかいて寝ている。我家で一番の早起きは1歳半になる息子だ。こうして疲れをとるはずが増々疲れる日曜の始まりである。

余暇の過ごし方が出来ない日本人を象徴するかの如く、日曜日はすることがない。ゴロンと横になってせいぜいテレビを見るぐらいである。読書とかショッピングとかやりたいことは沢山あるが、例の息子がいてはそれも出来ない。大人のすることは何でも真似したがる。最近は抱っこしろとか、物を取れとか要求するようになった。要求が入れられないとダダをこねて泣き出す。子守りをしながらゴロゴロしていると、妻からは粗大ゴミ扱いされる。

突然「今日は天気がいいから散歩がてら弁当を持って外でお昼にしよう」と決まる。一家そろっていざ偕楽園へ。息子はどこに行くかはわからずただ外に出るのが嬉しくてはしゃいでいる。駐車するのに苦労し園内で弁当を食べる頃には、晴れていた空がどんよりと曇り空に。暖かかった日も急に寒々とし雨がポツポツ落ちてくる。急いで車に戻り我が家へ帰る。親の苦労も知らず息子は疲れも手伝って昼寝である。この2時間余りがホットする時間だ。お茶を飲んだり新聞を読んだり。(新聞を出しておくと息子が破いて丸めてしまう。)こ

の平和な時がずっと続いてくれれば……、と思うやいなや襖がガタガタとなる。「それ起きた。片付けろ!」掛け声と共にテーブルの上の湯飲み、お茶菓子、本など手の届くものは全て片付ける。

話は変わって、最近「サザエさん症候群」という奇病(?)がサラリーマンの間で流行しているそうである。これはどういうものかと言うと、「サザエさん」は日曜の夕方に放送される。当然翌日の月曜は仕事である。これを何年も繰り返していると、条件反射で「サザエさん」を見ると仕事が頭に浮かび憂うつな気分になるそうである。また、「サザエさん」のエンディングで、「サザエさん一家」全員が小さな家の中に入るのを見ると、むなしくなるそうである。私はまだこの奇病に感染はしていないが、「サザエさん」を見ると日曜が終ったと感じるのは事実である。

妻は日曜には息子を私に預けて悠々とし、息子は平日いない私に遊んでもらえるので大喜びしている。私は仕事の疲れの上に日曜疲れを加えて、月曜日出勤する次第である。



【新着資料案内】

この資料は、昭和63年12月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用下さい。

閲覧室 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係			
国際統計要覧 1988	総務省	昭和62年度 老人等医療費支給制度事業状況 茨城県医療実態調査結果報告書	医療福祉課 医務課
昭和63年2月 労働力調査特別調査報告	"	昭和62年度 業務概要 昭和63年 茨城県労働組合名簿	水戸保健所 労政課
通勤・通学人口及び昼間人口	"	昭和63年度 中小企業賃金事情調査結果速報	"
昭和60年 国勢調査報告 第7巻 特別資料結果	"	昭和63年度 試験研究要望課題検討結果 茨城県農業試験場研究報告 第27号	改良普及課 県農業試験場
昭和63年度 国民生活白書	経済企画庁	茨城県農業試験場特別研究報告 第5号	"
地域経済の成長と構造変化	"	昭和62年度 茨城県農業試験場年報	"
経済要覧 昭和62年版(1987)	"	茨城県蚕業試験場年報	県蚕業試験場
昭和63年度 学校基本調査速報	文部省	昭和61年度 事業報告書 海況速報(1) (昭和47年度~昭和54年度)	県水産試験場
昭和62年 本邦鉱業の趨勢	通商産業省	道路現況調書 昭和62年4月1日現在	道路維持課
昭和62年 商業動態統計年報	"	昭和63年9月26日開会 茨城県議会定例会会議録	県議会
昭和61年 工業統計表 企業統計編 工業地区編	"		
港湾取扱貨物量の現況 昭和62年	運輸省	県内市町村関係	
婦人労働の実情 昭和63年版	労働省	公害の現況と対策 美野里町第三次総合計画	日立市 美野里町
茨城県関係			
昭和62年度 大気環境測定結果	公害対策課	桜立遺跡(第三期) 1988	阿見町
県政世論調査	広報課		
昭和62年度 主要施策の成果に関する報告書 茨城県歳入歳出決算書 決算に関する付属書類	財政課	都道府県関係	
茨城県税務統計書 昭和62年度	税務課	昭和63年度 学校基本調査結果報告書 昭和61年度 青森県県民経済計算の概要	北海道統計課 青森県統計課
消防防災年報 昭和63年	消防防災課	秋田県勢要覧 昭和63年度 福島県勢要覧 昭和63年度	秋田県情報統計課 福島県統計課
茨城公論 No.16	企画調整課	昭和63年度 学校基本調査報告書	栃木県統計課
茨城県工業団地のご案内 1988	交通産業立地課	昭和63年度 ぐんまの学校統計	群馬県統計課
茨城県工場適地図	"	昭和62年度 東京都刊行物目録	東京都文書課
土地利用動向調査 昭和63年度	"	行政資料目録 昭和63年9月30日現在	新潟県統計課
昭和60年国勢調査 茨城県の人口	統計課	昭和61年 富山県統計年鑑	富山県統計課

経済動向

国内の動き

● 工場立地計画社数、過去最高65.4%増

日本立地センター(通産省の外郭団体)はこのほど1988年度新規工場立地計画(速報)をまとめた。

好調な景気を反映して、現段階で新規の工場立地を計画している企業数は258社で、前年度調査比65.4%増と78年度に調査を始めて以来最高の伸び率となった。

工場立地を計画している企業の進出希望地(複数回答)は関東臨海(埼玉、千葉、東京、神奈川)が0.7ポイント低下

● 大型店販売6.7%増

通産省は27日、88年の大型小売店販売統計速報をまとめた。個人消費の好調を反映し、販売額は17兆8837億円で前年比6.7%増と81年(8.0%増)以来、7年ぶりの高い伸びとなった。商品別にみると、カジュアル衣料、高級衣料ともに売れ行きが好調だった衣料品が6.8%増と80年以来の高

● 「豊かさ実感」22%

総理府は29日「経済構造調整に関する世論調査」の結果を発表した。

現状の生活で「豊かさを実感している」と答えた人は22.4%、「実感していない」人は69.2%といぜん国民の生活満足度は低い。理由としては「税金・社会保険料の負担が重い」「国の経済力の割には個人の所得が少ない」とともに6割

の14.0%、東海が6.2ポイント低下の11.7%、近畿臨海が5.6ポイント低下の6.0%と大都市圏で低下している。一方で北東北が4.3ポイント上昇の4.3%、南東北が5.0ポイント上昇の10.3%、山陰が2.0ポイント上昇の2.0%で地方分散傾向が表れ始めた。これは大都市での労働力不足や土地価格の高騰が原因とみられる。(日経 1月5日付)

い伸び。ギフト商品や生鮮食品がよく売れた飲食料品も5.1%増と高い伸び率となっている。

業態別にみると、百貨店の販売額が9兆5518億円で前年比7.6%増、セルフ店の販売額が8兆3318億円で5.8%増といずれも好調だった。(日経 1月28日付)

(いずれも複数回答)。

また、政府が「豊かさを実現するため」として推進している経済構造調整も賛成する人は3割にとどまった。政府開発援助(O D A)の5年倍増計画に対しては賛成する人が約17%で、「現状程度でよい」との意見が約34%と最も多かった。(日経 1月30日付)

県内の動き

● 最高路線価、10.5%と2ケタ上昇

関東信越国税局は27日、平成元年分の最高路線価を発表した。

県内の平均引き上げ率は10.5%で前年を6.0ポイント上回り過去10年間で最高となった。地価高騰の東京都心を避け、県南地域など割安感のある土地を求める動きがここ2、3年ますます顕著になってきている。

取手市の取手駅東口駅前通りは、引き上げ率29.0%で2

● 景況、着実に拡大

大蔵省関東財務局水戸財務事務所は30日、県内の昨秋以降の経済情勢をまとめた。個人消費が依然順調なほか、設備投資なども好調で、引き続き着実に拡大しているとしている。また先行きについても内需主導で好況を維持するとの見方が多い。

個人消費は大型小売店がコート、スーツなど冬物衣料を中心に好調。乗用車も上級車種を中心に増加、観光・レジ

年連続トップとなり価格順位も日立市を抜いて3位に上がった。県内で最も東京都心に近く、埼玉県など他の東京周辺部に比べるとまだ割安感があるため需要が集中した。

水戸市の水戸駅前通りも、北口開発事業に対する期待感から前年を2.2ポイント上回り9.1%の引き上げ率となった。(日経 1月28日付)

ヤ一面でもオーストラリア、東南アジア方面への海外旅行が引き続き高水準で推移している。

生産はほとんどの業種で増加。住宅着工は前年水準は下回るものの、毎月3,000戸前後で高位安定している。

企業収益は50%を超える大幅増益の見通し。

(日経 1月31日付)